

富士山火山観覧会

富士山で一番新しい噴火口「宝永火口」を見にいこう！



あな
この大きな穴が
ほうえい 火口
宝永火口だよ！

じゃりみち のぼ
砂利道を登って
火口をめざすぞ！

富士宮口登山道、標高約2400m

静岡県御殿場市から見た宝永火口



石がぐにや
ぐにや～



宝永噴火で飛び出した火山弾

火山の研究者が
宝永火口を
ご案内します！



研究所キャラクター
ふじさん犬

- 開催日時 2024年9月28日（土）8:45～16:00（受付8:30～）
- 集合場所 山梨県富士山科学研究所
- 参加費 無料
- 定員 36名 事前申込が必要です。
- 参加対象 山梨県在住・在勤・在学で登山ができる小学4年生以上
※中学生以下は20歳以上の同行者が必要です。
※昨年参加した方の参加はできません。
- 受付期間 8月15日（木）10:00 ～ 8月31日（土）16:00
- 申込方法 研究所HPのイベント申込ページからお申込みください。
応募多数の場合は抽選となります。
右の二次元コードからアクセスできます。



宝永火口って、どんなところ？

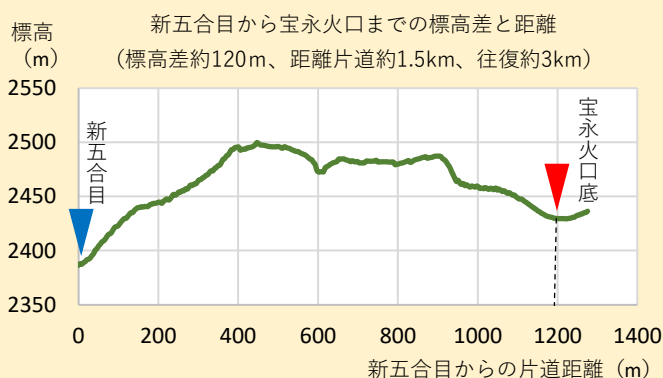


宝永火口の火口底と宝永山（写真右の高まり部分）
※観察会では宝永山には登りません。

宝永火口は、江戸時代の噴火でできた富士山で一番新しい噴火口です。今から約300年前の1707年（宝永4年）、富士山の中腹で噴火がおきました。ふきあげられた大量の火山灰などが、ふもとや、遠くはなれた江戸（現在の東京）の町にふり積りました。この噴火によって宝永火口と宝永山ができたのです。

観察会はどんなことをするの？

観察会では、富士山科学研究所で火山を研究している研究員が、富士山や宝永火口、噴火について解説しながら、みなさんと一緒にゆっくり歩きます。標高約2400mの富士宮口新五合目から、舗装されていない砂利道を歩いて宝永火口を目指します。新五合目から宝永火口までは往復約3kmです。はきなれたトレッキングシューズなどを、ご用意ください。



天候判断について

観察会前日の静岡地方気象台午後5時発表、静岡県東部天気予報（TEL 0559-177）をご確認ください。観察会当日の午前5時～正午の降水確率が40%以上の場合、中止になります。

※主催者から中止の連絡はいたしません。
必ず各自でご確認ください。

当日の観察場所



お申込みの 注意事項



- ・お申込みの際、参加者全員の住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、メールアドレス、登山経験の有無、健康上留意すべき点などについて伺います。入力の不備は落選となりますのでご注意ください。
- ・一度にお申込みいただけるのは、1組につき4名までです。
- ・申込多数の場合は抽選となります。当落をメールにてお知らせした後、当選した方には後日詳細をご連絡いたします。抽選に関するお問合せにはお答えできません。
- ・当日は▲標高2000mを超える高地での活動になりますので、体調管理にご注意ください。